半田市 蔵出し情報

報道機関提供資料

問合わせ

半田市立博物館 担当 間瀬 浩平 TEL 0569-23-7173

令和3年2月17日提供

(事前情報・事後情報)

平成11年(1999) 逝去 岩田覚太郎氏は、図画・美術科の教員として半田で数多くの学生を指導するとともに、版画家としても愛知を中心に活躍した人物です。本展示では、近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎氏の絵画作品やスケッチ、版木等を展示します。昨年、新型コロナウイルスの影響により博物館が臨時休館となったため、会期途中で中止となってしまった展覧会ですが、多くの方々からのご要望により、今回改めて開催します。 別 紙 有 無		
#田市立博物館(半田市桐ヶ丘 4 丁目 209-1) Lu(0 5 6 9) 2 3 - 7 1 7 3 2 階特別展示室、1階展示コーナー 主催者	名称	新収蔵品展「岩田覚太郎の世界」の開催について
主催者 半田市立博物館 近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎 (1902—1999) 氏の絵画作品や版画、版木、各種スケッチ等を展示します。 近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎 (1902—1999) 氏の絵画作品や版画、版木、各種スケッチ等を展示します。 主な展示 油彩画「鳥瓜」「駅前ロータリー」「海女」、版画、版木、各種スケッチ 等 明治35年(1902)	日時	令和3年2月27日(土)~4月11日(日)
 歴 旨 (目的) 近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎(1902—1999)氏の絵画作品や版画、版木、各種スケッチ等を展示します。 主な展示 油彩画「鳥瓜」「駅前ロータリー」「海女」、版画、版木、各種スケッチ 等 明治35年(1902) 愛知県業栗郡木曽川町に生まれる 大正11年(1922) 東京美術学校(現東京芸大美術学部)日本画科入学昭和 2年(1928) 第口前房科卒業、研究科(現大学院)に入学昭和 3年(1928) 第口前署長に日本画出品昭和 6年(1931) 愛知県半田高女に図画科教諭として奉職昭和10年(1935) 平塚運一の講習を受けて版画(木版)を始める昭和23年(1948) 半田高業高校に転任、昭和31年に教頭となる昭和26年(1951) 半田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる昭和26年(1951) 半田商業高校、大府高校兼任昭和47年(1972) 名古屋芸術大学美術学部講師(版画の47年(1972) 名古屋芸術大学美術学部講師(版画の47年(1989) 岩田覚太郎馬「版画60年の回顧」(半田市立博物館)平成 元年(1989) 岩田覚太郎馬「版画60年の回顧」(半田市立博物館)平成 6年(1994) 「岩田覚太郎所蔵 木版画展」(半田市立博物館)平成 6年(1994) 「お版画展 岩田覚太郎こレクション」(半田市立博物館)平成11年(1999) 逝去 岩田覚太郎氏は、図画・美術科の教員として半田で数多くの学生を指導するとともに、版画家としても愛知を中心に活躍した人物です。本展示では、近年、味物館、番店製土のより、の絵画作品やスケッチ、版木等を展示します。昨年、新建工のより、本度に対した場では、本度に対した場では、本度に対した場では、本度に対した場では、本度に対した場では、表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表	場所	
(目的) 版画、版木、各種スケッチ等を展示します。 主な展示	主催者	半田市立博物館
明治35年(1902) 愛知県薬栗郡木曽川町に生まれる 大正11年(1922) 東京美術学校(現東京芸大美術学部)日本画科入学 昭和 2年(1927) 同校同科卒業、研究科(現大学院)に入学 昭和 3年(1928) 新九回帝展に日本画出品 昭和 6年(1931) 愛知県半田高女に図画科教諭として奉職 昭和10年(1935) 平塚運一の講習を受けて版画(木版)を始める 昭和23年(1948) 半田高業高校に転任、昭和31年に教頭となる 昭和26年(1951) 半田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる 昭和38年(1963) 半田商業高校と転任、昭和31年に教頭となる 昭和38年(1963) 半田商業高校、大府高校兼任 昭和47年(1972) 名古屋芸術大学美術学部講師(版画) 昭和62年(1987) 半田市文化協会より半田市文化賞を受ける 平成 元年(1989) 岩田覚太郎展「版画60年の回顧」(半田市立博物館) 平成 4年(1992) 「岩田覚太郎所蔵 木版画展」(半田市立博物館) 平成 6年(1994) 「木版画展 岩田覚太郎コレクション」(半田市立博物館・本成11年(1999) 逝去 担当者 情熱メッセージ 担当者 情熱メッセージ 担当者 情熱メッセージ 別 紙	•	
大正11年(1922) 東京美術学校(現東京芸大美術学部)日本画科入学 昭和 2年(1927) 同校同科卒業、研究科(現大学院)に入学 昭和 3年(1928) 第九回帝展に日本画出品 昭和 6年(1931) 愛知県半田高女に図画科教諭として奉職 昭和10年(1935) 平塚運一の講習を受けて版画(木版)を始める 昭和23年(1948) 半田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる 昭和26年(1951) 半田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる 昭和38年(1963) 半田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる 昭和38年(1963) 半田商業高校と職。その後、講師として半田商業高校、半田工業高校、大府高校兼任 昭和47年(1972) 名古屋芸術大学美術学部講師(版画) 昭和62年(1987) 半田市文化協会より半田市文化賞を受ける 平成 元年(1988) 岩田覚太郎展「版画 60年の回顧」(半田市立博物館) 平成 4年(1992) 「岩田覚太郎所蔵 木版画展」(半田市立博物館) 平成 6年(1994) 「木版画展 岩田覚太郎コレクション」(半田市立博物館) 平成11年(1999) 逝去 岩田覚太郎氏の絵画作品やスケッチ、版木等を展示します。昨年、新型コロナウイルスの影響により博物館が臨時休館となったため、会期途中で中止となってしまった展覧会ですが、多くの方々からのご要望により、今回改めて開催します。	主な展示	油彩画「烏瓜」「駅前ロータリー」「海女」、版画、版木、各種スケッチ 等
担当者 情熱メッセージ 別 紙 有 ・ 無	略歴	大正11年(1922) 東京美術学校(現東京芸大美術学部)日本画科入学昭和 2年(1927) 同校同科卒業、研究科(現大学院)に入学 第九回帝展に日本画出品昭和 6年(1931) 愛知県半田高女に図画科教諭として奉職昭和10年(1935) 平田高校美術科教諭となる平田高校美術科教諭となる昭和23年(1948) 半田高業高校に転任、昭和31年に教頭となる平田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる平田商業高校、大府高校兼任昭和43年(1968) 第1回個展(名古屋市・潤)。以降、各地で個展を開催名古屋芸術大学美術学部講師(版画)昭和62年(1987) 平成元年(1989) 平成元年(1992) 平成 4年(1992) 平成 6年(1994) 「未版画展岩田覚太郎コレクション」(半田市立博物館)下水版画展岩田覚太郎コレクション」(半田市立博物館)「木版画展岩田覚太郎コレクション」(半田市立博物館)
		もに、版画家としても愛知を中心に活躍した人物です。本展示では、近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎氏の絵画作品やスケッチ、版木等を展示します。昨年、新型コロナウイルスの影響により博物館が臨時休館となったため、会期途中で中止となってしまった展覧会ですが、多くの方々からのご要望により、今回改めて開催し
写真事前提供可・事後提供可	別紙	有 無
1 1110011	写 真	事前提供可 ・ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当 0569-84-0603

